

研究課題名	悪性高熱症および悪性高熱類似疾患に関する研究
研究期間	実施許可日 ～2028 年 3 月 31 日
研究の対象	1960年から2027年12月31日までに、悪性高熱症・悪性高熱類似疾患を発症、もしくは疑われた患者さんのうち、広島大学麻酔蘇生学教室に診療情報が集積された患者さんの診療情報を対象とします。
研究の目的・方法	研究目的：悪性高熱症は、5万人から10万人に一人発症する非常に稀な疾患で解明されていないことの多い疾患のため、悪性高熱の疫学、臨床症状、予後及び治療薬の効果について検討します。 研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータを使用し、当院に集積されている悪性高熱症関連の診療情報を解析する。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：診療録より転記 性別、身長、体重、既往歴、家族歴、悪性高熱症発症時の症状および経過、検査データ、使用した麻酔薬および投薬状況など。 試料・情報の管理責任者：広島大学病院麻酔科 教授 堤 保夫
利用または提供を開始する予定日	2014 年 11 月 17 日（実施許可日以降）
個人情報の保護	得られた試料・情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。
外部への試料・情報の提供	ありません
研究組織	本学の研究責任者 広島大学病院麻酔科 教授 堤 保夫 既存試料・情報の提供機関 埼玉医科大学病院 長坂 浩 キッコーマン病院 一原 靖子
その他	
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。 広島大学病院 麻酔科

	担当者：大月 幸子 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5267
--	---